

### 迫力のイマーシブ演出と運用の効率化を両立 ミュージアム向けの新モードも搭載した 4K モデル



ブラックモデル  
※ 投写レンズは別売です。



ホワイトモデル  
※ PT-RZ6JLのみ。仕様はブラックモデルと同等です。

#### ● 新「ミュージアムモード」などでイマーシブ演出を実現

新搭載の「ミュージアムモード」で、ミュージアムやテーマパークなどの環境に合わせ色彩・コントラストの設定が可能。クワッドピクセルドライブ\*1による高品位な 4K 映像\*2、さらには 240 Hz/1080pコンテンツ再生\*3にも対応し、専用ソフトウェア「ET-SWR10\*4」との連携で動体プロジェクションマッピングを可能にします。黒レベルの補正境界をポイント単位で変形できる機能も搭載し、起伏のあるカーブスクリーンでもシームレスな一体感を創出できます。

#### ● ワークフローに配慮したコンパクト設計

現行品 (PT-RZ890シリーズ) 比で質量 16 %、体積 29 % の小型軽量化を実現し、輸送に要する CO2 排出を抑えます。4K 信号をサポートする次世代スロット規格 Intel® SDM 準拠のファンクションスロットを 1 基搭載し、入出カインターフェースなどの当社製ファンクションボードや、サードパーティのファンクションボード\*5が装着可能。「ユーザーイメージ登録機能」で任意コンテンツを最大 4 つ登録できるほか、アップグレードキット適用済の「幾何学歪補正・設置調整ソフトウェア\*6」にも対応しています。

#### ● 高い信頼性を誇る運用設計

IEC 規格 60529/JIS C0920 IP5X (防塵形)\*7 に適合した光学エンジン・レーザー光源モジュールを搭載するとともに、内部を効率的に冷やす独自の冷却構造により、フィルターレスの 20,000 時間\*8 メンテナンスフリー運用を実現します。光源トラブル時の輝度低下を最小化する「マルチレーザードライブエンジン」や、信号不具合時のダウンタイムを防ぐ「バックアップ入力\*9」機能も搭載しています。

PT-RQ7 シリーズ			
	PT-RQ7JL	PT-RQ6JL	PT-RZ6JL
光出力	7,500 lm**10		6,500 lm**10
解像度	4K (3840 x 2160 ドット)*11		WUXGA (1920 x 1200 ドット)



\*1 PT-RQ7JL/RQ6JLのみ。\*2 PT-RQ7JL/RQ6JLのみ。クワッドピクセルドライブ:オン時の最大表示解像度(3840x2160)。\*3 PT-RQ7JL/RQ6JL使用時かつ1080p入力時のみ。表示フレームレートは、入力信号のフレームレートに依存します。その他制約事項があります。\*4 高速追従プロジェクションマッピングシステム「ET-SWR10」は別売です。別売の外部製機器とともにお使いいただく形となります。外部製機器との互換性は保証対象外となります。\*5 Intel® SDM仕様のファンクションボードは別売です。Intel® SDM仕様に対応した他社製品すべての動作を保証するものではありません。\*6 幾何学歪補正・設置調整ソフトウェア&アップグレードキットを利用するには、プロジェクターの登録が必要です。会員制サポートシステム「PASS」に登録いただくと、Windows®用「幾何学歪補正・設置調整ソフトウェア(無料版)」のダウンロードが可能になります。\*7 本機の防塵性能は、全ての条件下(導電性の粉塵が舞う環境など)の使用における製品の無破損・無故障を保証するものではありません。油分、塩分、水分を含むスモークのある環境の場合はエンクロージャーなどをお使いください。\*8 [運用モード]を[ノーマル]、[映像モード]を[ダイナミック]、[ダイナミックコントラスト]を[2]に設定、IEC62087:2008ロードキャストコンテンツ投写、温度30°C、海拔700m、ほこり環境0.15mg/m<sup>3</sup>の条件下で、光出力が半減するまでの使用時間です。使用条件や使用環境によって光出力半減時間は異なります。\*9 組み合わせは固定です。プライマリー信号(またはセカンダリー信号)が中断された際に、自動的にセカンダリー信号(またはプライマリー信号)に切り換わります。\*10 ET-DLE170装着時。工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2021データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書 Bに基づいています。\*11 PT-RZ6JLで4K信号を入力する場合、映像はWUXGA(1920x1200ドット)にリサイズされます。4K/60pまたは4K/50p信号をデジタルリンク端子から入力する場合、対応フォーマットはYPbPr 4:2:0のみです。

## 仕様(暫定)

機種	PT-RQ7JL	PT-RQ6JL	PT-RZ6JL
プロジェクタータイプ	1チップDLP®プロジェクター		
DLP®チップ素子サイズ	0.65型(アスペクト比16:9)		0.67型(アスペクト比16:10)
表示方式	DLP®チップ1枚DLP®方式		
画素数	2,073,600画素(1920x1080ドット)		2,304,000画素(1920x1200ドット)
光源	レーザーダイオード		
光出力*1*2	7,500lm	6,500lm	
光出力半減時間*3	20,000時間(ノーマル/静音)、24,000時間(ECO)		
解像度	4K(3840x2160ドット)(クワッドピクセルドライブ:オン時)		WUXGA(1920x1200ドット)
コントラスト比*1	15,000:1(全白/全黒)[ダイナミックコントラスト:「3」時](暫定)		
投写画面サイズ	50~200型(ET-DLE055使用時)、50~600型(ET-DLE060/ET-DLE085/ET-DLE105/ET-DLE150/ET-DLE170/ET-DLE250/ET-DLE350使用時)、100~350型(ET-DLE035使用時)、100~400型(ET-DLE020使用時)		
周辺照度比*1	90%		
レンズ	オプション(別売品)(本機にはレンズを付属していません)		
レンズシフト(レンズマウンターの原点位置)	上下	ET-DLE020/ET-DLE085/ET-DLE105/ET-DLE150/ET-DLE170/ET-DLE250/ET-DLE350/ET-DLE450 使用時: +55%、-18%、ET-DLE060使用時: +44%、-18%(電動)(暫定)	
	左右*4	ET-DLE150/ET-DLE170/ET-DLE250/ET-DLE350/ET-DLE450使用時: +30%、-10%、ET-DLE085/ET-DLE105使用時: +28%、-10%、ET-DLE060使用時: +19%、-10%、ET-DLE020使用時: +10%、-20%(電動)(暫定)	
台形ひずみ補正角度	未定		
投写方式	フロント天つり/フロント床置き/リア天つり/リア床置き、水平/垂直(360°設置フリー)		
接続端子	HDMI™入力端子 HDMI™x2系統(Deep Color対応、HDCP 2.3対応、4K/60p信号入力対応*5) シリアル入力端子 D-Sub 9P x 1系統(メス型)、外部制御用(RS-232C準拠) シリアル出力端子 D-Sub 9P x 1系統(オス型)、連結制御用(RS-232C準拠) リモート入力端子 M3ステレオミニジャックx1系統、リモコン(ワイヤード)制御用 リモート出力端子 M3ステレオミニジャックx1系統、リモコン(ワイヤード)制御用/本体連結制御用 デジタルリンク/LAN端子 RJ-45x1系統、ネットワーク/デジタルリンク接続用(HDBase™準拠)、100Base-TX、Art-Net、PLink™(Class2)、Deep Color、HDCP2.2対応、4K/60p信号入力対応*5*6 LAN端子 RJ-45x1系統、ネットワーク接続用(10Base-T、100Base-TX、PLink™[Class 2]、Art-Net対応) USB端子 1系統USBコネクタ(タイプA)、ワイヤレスモジュール(品番: AJ-WM50GT) 接続用/USBメモリー接続用 DC出力端子 タイプA x 1系統(給電用、DC 5V、2A) 拡張スロット (空き)、Intel®SDM仕様ファンクションボード取り付け用		
対応するインターネットプロトコルバージョン	IPv4、IPv6*7		
使用電源	AC 100V、50Hz/60Hz		
最大消費電力*8	720W(7.3~3.3A)(730VA)(暫定)	650W(6.6~2.9A)(660VA)(暫定)	620W(6.3~2.7A)(630VA)(暫定)
オンモード消費電力(運用モード)*8	ノーマル 570W(暫定) ECO 440W(暫定) 静音 435W(暫定)	500W(暫定) 370W(暫定) 365W(暫定)	470W(暫定) 340W(暫定) 335W(暫定)
キャビネット	樹脂成型品		
騒音*1	36dB(ノーマル/ECO)、33dB(静音)(暫定)	35dB(ノーマル/ECO)、32dB(静音)(暫定)	
外形寸法(横幅x高さx奥行き)	498x170x440mm(脚最小、突起部含まず)		
質量*9	18.0kg以下(暫定)		
環境条件	使用周囲温度: 0~45°C*10、使用周囲湿度: 10~80%(非結露)		
対応ソフトウェア	複数台監視制御ソフトウェア、プロジェクターネットワーク設定ソフトウェア、高速追従プロジェクションマッピングシステム*11、幾何学歪補正・設置調整ソフトウェア、Smart Projector Control (iOS/Android™)版		
LAN経由の制御機能	Crestron Connected™V2、Crestron XiO Cloud™、Art-Net DMX、AMX®DD、PLink™(Class 2)		

\*1 工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2021 データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書Bに基づいています。\*2 ET-DLE170 装着時、[映像モード]を[ダイナミック]、[運用モード]を[ノーマル]に設定時。\*3 [映像モード]を[ダイナミック]、[ダイナミックコントラスト]を[2]に設定、IEC62087:2008 フロントキャストコンテンツ投写の条件下で、光出力が半減するまでの使用時間です。使用条件や使用環境によって光出力半減時間は異なります。\*4 ET-DLE035 装着時は使用できません。\*5 PT-RZ6JLで4K信号を入力する場合、映像はWUXGA(1920x1200ドット)にリサイズされます。\*6 4K/60pまたは4K/50p信号をデジタルリンク端子から入力する場合、対応フォーマットはYPbPr 4:2:0のみです。\*7 ワイヤレスモジュールAJ-WM50GTはIPv6に対応していません。\*8 測定方法、測定条件については、JIS X 6911:2021 データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。オンモード消費電力は環境条件、周囲温度25°C、標高700mの条件にて測定しています。\*9 平均値です。各製品で異なる場合があります。\*10 別売品のワイヤレスモジュール(品番: AJ-WM50GT)を取り付けている場合の使用周囲温度は0°C~40°Cになります。海拔2,700m以上の場所ではご使用いただけません。使用環境温度が次に示す値以上になると、プロジェクターを保護するために光出力が低下することがあります。海拔700m未満で使用する場合は38°C、海拔700m以上~1,400m未満で使用する場合は36°C、海拔1,400m以上~2,100m未満で使用する場合は34°C、海拔2,100m以上~2,700m未満で使用する場合は32°C。\*11 PT-RQ7JL/RQ6JLのみ。

## オプション

		スローレシオ	
		RQ7JL/RQ6JL*1	RZ6JL*2
固定焦点レンズ	ET-DLE035	0.378:1	0.380:1
	ET-DLE055	0.782:1	0.785:1
ズームレンズ	ET-DLE020	0.279-0.297:1	0.280-0.299:1
	ET-DLE060	0.597-0.797:1	0.600-0.801:1
	ET-DLE085	0.779-0.972:1	0.782-0.977:1
	ET-DLE105	0.973-1.32:1	0.978-1.32:1
	ET-DLE150	1.29-1.88:1	1.30-1.89:1
	ET-DLE170	1.71-2.40:1	1.71-2.41:1
	ET-DLE250	2.26-3.60:1	2.27-3.62:1
	ET-DLE350	3.56-5.42:1	3.58-5.45:1
	ET-DLE450	5.33-8.53:1	5.36-8.58:1

\*1 映像のアスペクト比が16:9の場合。  
\*2 映像のアスペクト比が16:10の場合。

## アクセサリ

- **天つり金具**  
ET-PKD130H(高天井用、6軸調整)  
ET-PKD120H(高天井用)  
ET-PKD120S(低天井用)  
※ 天つり金具(高天井用、6軸調整) ET-PKD130H/  
天つり金具(高天井用) ET-PKD120H/  
天つり金具(低天井用) ET-PKD120Sは、天つり金具(取付用ベース金具) ET-PKD130Bと組み合わせてご使用ください。  
ET-DLE035およびET-DLE020装着時は、ET-PKD130Hの使用を推奨いたします。
- **天つり金具(取付用ベース金具)**  
ET-PKD130B
- **ワイヤレスモジュール**  
AJ-WM50GT  
※ 設置環境温度: 0~40°C。
- **ファンクションボード**  
12G-SDI Optical 端子ボード  
TY-SB01FB  
12G-SDI 端子ボード  
TY-SB01QS  
ワイヤレスプレゼンテーションシステム受信ボード  
TY-SB01WVP  
※ ファンクションボードはIntel®SDM仕様の標準スロットに対応。
- **ワイヤレスプレゼンテーションシステム(PressIT)**  
TY-WP51(基本セット)  
※ 詳細は以下のWebサイトをご覧ください  
<https://panasonic.biz/cns/prodisplays/pressit/>
- **高速追従プロジェクションマッピングシステム**  
ET-SWR10  
※ PT-RQ7JL/RQ6JLのみ対応。詳細は以下のWebサイトをご覧ください  
[https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services\\_projector\\_lineup\\_swr10](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_projector_lineup_swr10)
- **デジタルリンクスイッチャー**  
ET-YFB200  
※ 4K信号には対応していません。

## パナソニック コネクト株式会社

製品の仕様及びデザインは、改善等のため予告なく変更する場合があります。DLP®(Digital Light Processing)、DLP®チップ、DLP®ダリオンロゴはテキサス・インスツルメンツ社の登録商標です。HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interfaceという語、HDMIのトレードドレスおよびHDMIのロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。インテル及びIntelロゴは、アメリカ合衆国及びその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。PLink商標は、日本、米国その他の国や地域における商標または出願商標です。Androidは、Google LLCの商標または登録商標です。IOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。Windows®は米国マイクロソフト社の登録商標です。SOLID SHINEおよびPressITはパナソニックホールディングス株式会社の商標です。なお、各社の商標および製品商標に対しては、特に注記なき場合でもこれを十分尊重いたします。

## 業務用プロジェクターのホームページ

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/projector>

このカタログの記載内容は、2024年2月現在のものです。

PT-RQ7JPRE1 Printed in Japan.